

# 平成23年度6月補正予算(案)

一般会計:4億1,910万円

田辺新市政スタート

震災対応、省エネ対策・新エネルギー導入促進など喫緊の課題にスピード感をもって取り組む積極的な予算を編成

## 現 状

## ねらい・着眼点

## 主な事業

震災対応

・東日本大震災に伴う大津波等による甚大な被害  
→津波をはじめ、東海地震等によって生じる被害への不安



「不安を安心に変える」  
早急な防災対策の推進

・本市沿岸部の視察  
・被災地の視察  
・緊急津波避難訓練の実施

}

を踏まえ、  
現実的な視点で、具体的な防災対策を推進

- ★津波の人的被害を軽減するため、見やすく、わかりやすい津波避難ビル標識の整備などの「緊急津波対策」を実施(1億4,800万円)
- ★防災機能を強化するため、自主防災組織や災害ボランティアセンターにおける防災資機材等の充実(2,150万円)
- ★被災地の復興を祈念する花火大会への助成(1,000万円)

省エネ対策・新エネルギー導入促進

・中部電力浜岡原発の全面停止  
→今夏の電力不足の懸念



市民総参加  
「しずおか省エネ大作戦」の推進

①「地球環境に優しい暮らし」へライフスタイルを転換する契機と捉え、官民一体となったさらなる省エネ対策の推進  
②自然エネルギーの導入を一層促進

- ★行政自ら進める省エネ対策  
照明器具の省エネタイプへの取替や窓ガラスへの太陽光遮熱材の施工など(3,295万円)
- ★市民・民間事業者への支援  
建物の屋上、壁面緑化の助成や住宅用太陽光発電システムなどの設置に対する助成の拡大(4,987万円)

雇用対策

・厳しい社会・経済情勢  
・若年者の高い失業率



就労促進に向け  
さらなるバックアップ

①一人でも多くの若年者が正規社員として就職できるための就労支援  
②東日本大震災の被災者の就労支援

- ★未就職の若年者を対象に職場体験型の教育支援を実施(5,336万円)
- ★被災者を積極的に雇用する市内事業主を支援し、被災者の就労を促進(480万円)

高齢者福祉支援

・増加する認知症やひとり暮らしの高齢者  
・病院から在宅療養への移行



ネットワーク化による高齢者支援

①地域社会における見守り体制の構築  
②在宅療養者への訪問看護サービスを充実

- ★徘徊認知症高齢者の見守りネットワークの構築や高齢者を地域で日常的に支え合う体制づくり(706万円)
- ★民間訪問看護ステーション業務の効率化・ネットワーク化により、サービスを安定的に提供(1,400万円)

